



令和6年度

# 福島県立福島東高等学校

## 学校経営・運営ビジョン

### ○創立当時から続く本校の在り方

#### 学校の教育の目標

新しい時代における自己の役割を確かめ、社会に貢献できる有為な人間を育てるために知・徳・体の調和を重んじ、豊かな教養と正しい判断力を身につけさせることを目標とする。

#### 校訓 (⇒育成したい生徒像＝グラデュエーション・ポリシー)

**創造** 創造の精神を尊び、積極的に自己開発に努める人間を育成する。  
**協調** 人類を愛し、知性を重んじ、情操の陶冶に努める人間を育成する。  
**躍進** 心身ともに健康で、明るく調和のとれた人間を育成する。

#### 教育理念 (校是)

文武両道 学習への集中した取組と部活動への積極的な取組との両立。

### スクールミッション(令和5年2月10日策定)

○校訓「創造」「協調」「躍進」、校是「文武両道」のもと、県北地区の進路指導重点校に位置する普通科の高校

○校訓のもと、社会や地域を「創造」し、対話と協働により多様な個性と「協調」し、自分の人生を切り拓き「躍進」する力を身に付けた、自らと社会を変革するリーダーを育成する学校

○教育等へ高い志を持つ生徒の進路実現を図り、多様な個性・能力の伸長を目指す質の高い正課と課外活動の充実を通して、個人と社会のWell-being※を実現する能動的市民性を身に付ける学校

※ Well-being とは、子どもたち一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せを示す言葉。

## [教育目標等を実現するための重点目標と、その達成のための具体的方策]

重点目標達成の前提として、私たちは、教育課程をはじめとした学校業務全体を見直すなど、働き方改革を推進することで心の余白を生み出し、常に改善し、新しいものにチャレンジしようという姿勢で取り組みます。

### 重点1

#### 質の高い授業の実施

驚き・発見・思考・楽しさのある授業

- 生徒が自分の頭で考え、自分なりの答えを文章やことばで表現する活動を積極的に取り入れ、生徒の思考力、表現力を高める授業を行います。
- 授業内容が興味深く、自分の変化を感じられる楽しい授業を追求します。
- チャイム to チャイムの50分7校時授業で中身の濃い授業を展開します。
- ICTを活用し、知的好奇心を刺激する魅力のある深い学びを実現します。
- 成績分析会を行い、教科内、学年内などの教員での情報共有を図り、個々の生徒に合った指導法の確立に努めます。
- 授業公開を積極的に行い、より質の高い授業を目指します。
- 観点別学習評価、新学力観に基づく授業の在り方について、改善に取り組みます。
- 「進路実現のための資質・能力育成事業」と連携を図ります。

### 重点2

#### 課外活動の充実

心に火を灯す多様な学びの場を提供

- 「文武両道」の意味を再確認し、授業での「学び」と併せ、スポーツ・芸術分野をはじめとした多様な部活動や生徒会活動、委員会活動等を通してこそ体験でき、学ぶことができることの価値を見直すとともに高めます。
- 学校での活動全体をととして様々な体験や学びの場を提供し、生徒の心に火を灯し、学ぶ意欲、生きる活力を育成します。
- 関係機関と連携し、ボランティア活動や地域貢献イベント等社会貢献活動への参加を推進します。
- 学習と部活動に積極的に取り組ませる環境を整えます。
- 成績分析などに基づき、目的が明確な課外授業を立案・実施し、学力向上を図ります。
- 一人一人の生徒の力とニーズを把握し、個別添削を実施します。
- 「東高見学会」等の機会を利用し、中学生に部活動の様子や本校の魅力を伝えます。
- Classi やスタディサプリ等の学習支援機能を活用し、放課後や家庭での学びの充実を図ります。

### 重点3

#### キャリア教育の推進

自己理解に基づく自己実現への道筋を提示

- 校内のあらゆる機会を通して、生徒の自己理解を促し、それぞれの自己実現に向けた取り組みを支援します。
- 「進路の手引き」や進路講演会等の機会を活用して、系統的な進路情報を発信し、早期進路決定を支援します。
- 「総合的な探究の時間」等を利用して、将来のビジョンを明確にし、進路選択の幅を広げます。
- 面談や教育相談を充実させるなど、生き方を考える多様な機会を用意します。
- 魅力ある多様な学びに対応できるよう、図書館の機能を充実させます。
- 場に応じた着こなし、挨拶の励行、情報モラルの指導を充実させます。
- 交通ルール・マナーの向上に取り組みます。
- 健康教育(歯・口腔の健康増進等)を充実させます。
- 性教育講座等を開催し、正しい知識と意識を醸成すると共に、相手を尊重する態度を育てます。

### 重点4

#### 探究的な学びの充実

進路希望等に応じた探究活動を支援

- 「総合的な探究の時間」を活用して、生徒の進路希望や興味・関心のある分野について、深く追求する体験をすることや、追求するために必要な知識、能力を理解することで、学習の方向性や意欲を高めます。
- 教員コースにおいては、地域の小学校・中学校の教育研究会と連携した取り組みをおとして、生徒の将来のビジョンを明確にさせるなど、教育系進路選択の幅を広げます。
- 本校教員一人一人が、探究者としての姿勢で行動するなど、教員としての生きたロールモデルを示します。
- 小学校・中学校・特別支援学校等でのボランティア活動等へ参加するなど、生徒が地域に出て活動し、探究することについて研究を進めます。
- 「東高通信」を活用し、教員の素養や様々な考え方を伝えます。
- 学校行事や生徒会行事に積極的に関わらせ、学校教育による充実感を高めます。